

平成26年度事業報告書

1 財 団 運 営

全県コンベンション誘致事業及び指定管理事業を効率的かつ確実に実施できるよう、職員研修等の実施による人材育成及び組織体制の充実・強化を推進した。

(1) 理事会・評議員会の開催

① 理 事 会 開催場所（米子コンベンションセンター）

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第84回 (書面)	平成26年4月10日	理事6人 (表決数)	① 評議員会の決議の目的事項
第85回	平成26年5月14日	理事5人 監事2人	① 平成25年度事業報告 ② 平成25年度収支決算報告 ③ 平成26年度収支補正予算 ④ 諸規程の改正 ⑤ 評議員会の招集
第86回 (書面)	平成26年6月11日	理事6人 (表決数)	① 評議員会の決議の目的事項
第87回 (書面)	平成26年7月29日	理事6人 (表決数)	① 評議員会の決議の目的事項
第88回	平成26年10月20日	理事4人 監事1人	① 平成26年度上期事業報告
第89回 (書面)	平成26年10月28日	理事6人 (表決数)	① 平成26年度収支補正予算
第90回 (書面)	平成27年1月20日	理事6人 (表決数)	① 評議員会の招集
第91回	平成27年2月10日	理事5人 監事2人	① 平成27年度事業計画 ② 平成27年度収支予算 ③ 理事長の勤務形態・報酬の変更 ④ 諸規程等の改正

② 評議員会 開催場所（米子コンベンションセンター）

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第38回 (書面)	平成26年4月17日	評議員8人 (表決数)	① 評議員の選任 ② 理事の選任 ③ 監事の選任
第39回 (定時)	平成26年6月2日	評議員6人 監事 2人 理事長	① 平成25年度事業報告 ② 平成25年度収支決算報告 ③ 平成26年度収支補正予算(報告)
第40回 (書面)	平成26年6月19日	評議員8人 (表決数)	① 評議員の選任

区分	開催期日	出席役員	議決事項
第41回 (書面)	平成26年8月18日	評議員8人 (表決数)	① 理事の選任
第42回 (書面)	平成26年11月5日	評議員8人 (表決数)	① 平成26年度収支補正予算(報告)
第43回 (臨時)	平成27年2月16日	評議員6人 監事 2人 理事長	① 評議員の選任 ② 理事の選任 ③ 平成27年度事業計画(報告) ④ 平成27年度収支予算(報告)

(2) 基本財産に関する事項

①基本財産の状況

平成26年度の出捐金受入はなく、基本財産972,142千円であった。

[出捐状況]

(単位:千円)

区分		前年度までの 出捐金受入済額 A	平成26年度 出捐金受入額 B	出捐金 受入額計 (A+B)	摘要
行政	鳥取県	500,000	—	500,000	
	米子市	150,000	—	150,000	
	鳥取市	50,000	—	50,000	
	倉吉市	30,000	—	30,000	
	境港市	20,000	—	20,000	
	市町村振興協会	100,000	—	100,000	
計		850,000	—	850,000	
民間		122,142	—	122,142	405件 企業・団体・個人
合計		972,142	—	972,142	

②基本財産の運用

国債(10年利付)、鳥取県債、定期預金により、基本財産の運用を行った。

[投資有価証券]

○ 国債(利付10年債) ○ 鳥取県一般会計債(10年)

[定期預金の預入先]

○ (株)山陰合同銀行米子支店

(3) 賛助会員に関する事項

①賛助会費収入額

平成27年3月31日現在、ホテル、旅行代理店等コンベンション関連企業161社の加入により、3,400,000円の会費収入を計上した。

②賛助会員の加入状況

[賛助会員の構成及び口数]

業種別	会員数		口数	
	平成26年度	前年度	平成26年度	前年度
ホテル、旅館	39	38	40	38
観光施設・ゴルフ場	13	14	13	14
関連企業	109	114	117	124
計	161	166	170	176

(4) 人材育成

①各種会議・研修会への参加

(ア)各種会議

誘致課	日本コンgresコンベンションビューロー	総会、部会、実務担当者研修会
	中国四国地区コンベンション推進協議会	総会
センター	鳥取県文化施設協議会	総会、実務研修会
	全国展示場連絡協議会	総会、ブロック会議、実務担当者会議
	国際会議場施設協議会	総会、実務担当者会議

(イ)研修会

【職場内研修】

研修名	実施時期	目的
手話研修	平成26年 6月	聴覚障がいを持つお客様への接遇向上
階層別(主事級)研修	平成26年 7月	効率的な仕事の進め方の習得
人権研修	平成26年 8月	人権問題への気づき、理解を深める
接遇研修	平成26年11月	接遇マナー及びクレームを未然に防ぐ対応の習得

【外部研修派遣】

会計研修、ビジネス研修(新人)、プレゼンテーション研修、鳥取県立米子高等技術専門校に於けるビジネススキルアップのための在職訓練、ほか

(5) CSR活動の推進

①コンベンションセンター周辺美化活動の実践(毎週月曜)、中海アダプトプログラム(年3回)及びボランティアロードin米子(年3回)等の環境保全、地域美化活動への参加

②鳥取県版環境システム(TEAS II種)への登録により、ゴミの削減等環境に配慮した財団及び施設運営の推進

- ・ライトダウン・キャンペーン2014への参加
- ・LED 照明器具の導入

③全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会(7月～11月)へ団体ボランティアとして参加

2 誘致事業

全国大会の集中により過去最高の実績となった前年に比べ、平成 26 年度は学術・一般分野を中心としてその反動が表面化し、全体として件数・参加者数ともに前年を下回った。一方、企業分野は社員研修系の大型案件が増え、参加者数は大幅な増となった。海外インセンティブを中心とした MICE 分野については、韓国フェリー事故による DBS 利用者数の激減が大きく影響した。合宿は取組開始以来、県内全域で堅調な推移を示しているが、今後新たなエリアの掘り起し等が課題となる。スポーツ大会については、ほぼ例年並みの実績であったが、27 年度から支援制度の改定等により、全国大会を中心により積極的な誘致活動を行う。

平成 26 年度誘致活動目標と実績

	年間誘致支援件数	年間参加者数
目 標	270 件	60,000 人
実 績	311 件	64,193 人
(平成 25 年度)	336 件	73,718 人

参加規模別コンベンション誘致実績

年度	区 分	区 別 件 数						区分別参加人数	
		~ 499	500 ~ 999	1,000 ~ 1,999	2,000 以上	小計 (件)	年度計 (件)	小計 (人)	年度計 (人)
26	学術	30	2		1	33	311	8,169	64,193
	一般	63	6	4		73		18,442	
	スポーツ	11	5	2	2	20		14,881	
	企業	7	1	2	2	12		9,019	
	MICE	47				47		2,465	
	合宿	125	1			126		11,217	
27	学術	32	2	2		36	122	9,550	49,875
	一般	46	9	8	2	65		27,485	
	スポーツ	7	5	3	1	16		10,680	
	企業			1		1		1,000	
	MICE	3	1			4		1,160	
	合宿					0			
28	学術	9	6	2	1	18	42	9,480	25,450
	一般	13	4	2	3	22		15,170	
	スポーツ		1			1		500	
	企業								
	MICE	1				1		300	
	合宿								
29 以降	学術	2	3	1		6	23	3,250	16,640
	一般	6	4	3	1	14		10,090	
	スポーツ		1	2		3		3,300	
	企業								
	MICE								
	合宿								

※ コンベンション誘致支援状況の詳細は資料1、2 のとおり

平成26年度に開催決定した主なコンベンション

開催年月日	大会名称	参加者数	区分	市町村	主会場
平成27年10月23日	歴史研究会第31回全国大会	300	一般	鳥取市	ホテルニューオータニ鳥取
平成27年11月3日	第12回日韓合同国際シンポジウム	100	学術	倉吉市	倉吉未来中心
平成27年11月19日	第44回全日本470級ヨット選手権大会兼第29回全日本女子470級ヨット選手権大会	200	スポーツ	境港市	境港公共マリーナ
平成28年1月30日	第8回ロボット外科学会	800	学術	米子市	米子コンベンションセンター
平成28年3月23日	第49回日本臨床腎移植学会	1,400	学術	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール
平成28年6月11日	第27回日本小児科医会総会フォーラム	700	学術	米子市	米子コンベンションセンター
平成28年7月14日	第25回日本がん転移学会学術集会・総会	500	学術	米子市	米子コンベンションセンター
平成28年8月10日	第55回全日本教職員バドミントン選手権大会	500	スポーツ	鳥取市	コカ・コーラウェストスポーツパーク県民体育館
平成28年9月24日	日本育種学会第130回講演会秋季大会	700	学術	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス
平成28年10月	第54回ワールドトレイルズカンファレンス	300	MICE	倉吉市	倉吉未来中心
平成28年11月11日	平成28年度中国四国音楽教育研究大会	500	一般	倉吉市	倉吉未来中心
平成28年11月23日	第54回日本人口臓器学会大会	800	学術	米子市	米子コンベンションセンター
平成29年7月	第35回日本受精着床学会	1,300	学術	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール
平成29年11月16日	第47回石油・石油化学討論会	500	学術	鳥取市	とりぎん文化会館
平成30年9月	第39回全日本マスターズ陸上競技選手権大会	1,500	スポーツ	鳥取市	コカ・コーラウェストスポーツパーク
平成30年10月	第35回法人会全国大会	1,900	一般	鳥取市	とりぎん文化会館
平成31年3月23日	第45回全日本クラブバスケットボール選手権大会	1,300	スポーツ	鳥取市	コカ・コーラウェストスポーツパーク県民体育館

(1) 誘致活動

県外のコンベンション主催者及び県内の大学・団体・行政等の関係者に対して、鳥取県でのコンベンション開催を働きかけた。

①平成26年度誘致支援訪問件数実績

地域	訪問先区分(延べ件数)						計
	学術	一般	企業	行政	旅行代理店	その他	
県内	460	396	0	59	0	247	1,162
県外	94	75	1	0	0	12	182
首都圏	85	70	0	0	0	6	161
関西	9	0	0	0	0	1	10
中国・四国	0	5	1	0	0	5	11
国外	0	0	0	3	28	10	41
計	554	471	1	62	28	269	1,385

②キーパーソンの招請

鳥取県開催の可能性のあるコンベンション主催者を招請し、観光地・宿泊施設等の視察、誘致交渉を行った。

期 日 平成 26 年 8 月 21 日(木)～22 日(金)

招請者 日本ガスタービン学会(3 名)

(平成 27 年 9 月 9 日～11 日全国大会開催決定)

③県人会、同窓会等を通じた情報収集及び人脈構築

鳥取県人会、高等学校同窓会の会員にコンベンションの開催効果をPRし、大会・会議の鳥取県での開催と各種情報提供を要請した。

(県人会) 東京鳥取県人会、関西鳥取県人会 等

(同窓会) 米城会、鴨水同窓会 等

④コンベンション開催意向調査

県内主催者を対象に、コンベンションの県内開催の意向及び関係諸団体の全国大会等の開催状況についてアンケート調査を実施した。

* 平成26年度コンベンション開催意向調査実施先(7月実施)

鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校、県内各種団体
県内スポーツ団体、県内主要コンベンション施設、県・市町村観光担当課

⑤中・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催

首都圏に在籍するコンベンション主催者及び関係者を中国・四国地区コンベンション推進協議会と共同招致し、本県の施設、観光等をPRして鳥取県開催を働きかけた。

開催日	平成 27 年 2 月 12 日(木)
場 所	ANAインターコンチネンタルホテル東京
来場者数	75 団体 149 人

⑥IME(国際ミーティングエキスポ)への出展

国交省とJCCBが主催する国内唯一のコンベンションに関する展示会、国際ミーティングエキスポに出展し、首都圏の主催者に対してPR及び誘致を行った。また海外のインセンティブバイヤーとの商談会に出席し海外インセンティブツアーの誘致を図った。

開催日	平成 26 年 12 月 9 日(火)・10 日(水)
場 所	東京国際フォーラム
来場者数	2,050 人

⑦第 2 回鳥取県観光コンベンション情報説明懇親会の開催

鳥取県で開催予定のコンベンション主催者を招待し、事前に開催自治体の観光担当者プレゼンによる最新情報の提供、及び情報交換を行いコンベンション参加者の増員、周辺観光地への誘客を図った。

開催日	平成 26 年 6 月 5 日(木)
場 所	日本橋プラザ
招待者	8 団体 14 人
地元参加者	10 名(鳥取県、鳥取市、倉吉市、米子市、境港市、ビューロー)

⑧海外インセンティブツアー誘致促進

・KOREA MICE EXPO 2014 への参加(くにびきメッセ共同出展)

平成 26 年 6 月 19 日(木)～6 月 20 日(金)

会場 KINTEX(韓国京畿道高陽市)

・オール関西台湾大商談会(高雄、台中、台北)への参加

平成 26 年 9 月 3 日(水)～9 月 5 日(金)

・タイ旅行会社現地(バンコク市内)訪問

平成 27 年 1 月 26 日(月)～29 日(木)

(2) 開催支援事業

コンベンション誘致を促進するため、県内で開催される大会・会議に対して主催者を支援する各種サービスを提供した。

①コンベンション開催助成金

(単位:件)

開催地	助成額 (千円)	0 ～ 50	100	150 ～ 200	250 ～ 300	400	500	501 ～ 1,000	2,000～	計	交付金額 (千円)
鳥取市	7 ^①			6		2		1	1	17	5,171
倉吉市	6	4	3	1	1					15	1,850
米子市	4 ^①	6	5	3		1	2	2	2	23	10,100
境港市	1						1			2	550
岩美町			1 ^①							1	173
若桜町	8	4	2	2						16	1,650
三朝町	4	2	1	2						9	1,050
湯梨浜町	10	1							1	12	2,600
大山町	24	8	8	2		3	1			46	6,450
南部町	4									4	200
伯耆町	2 ^①									2	100
日南町	2	1								3	200
計		72	26	26	10	3	5	4	4	150	30,094

※ 県外参加者の延宿泊数に応じて助成金を交付。

※ 2市町で併催のものが2件あるため、実開催件数は148件。丸数字は併催。

②コンベンションへの物的支援等

* 平成26年度 財団関与対象コンベンション311件

支援内容	件数	適用
歓迎看板の掲出	49	JR各駅、鳥取空港・米子鬼太郎空港、境港国際旅客ターミナル等
コンベンションバッグの提供	84	
観光パンフレットの提供	98	県・各市町パンフレット
文化・観光施設割引券の提供	89	
地元特産品の提供	61	地酒等
物産販売斡旋	5	食のみやこ鳥取県のPR
観光案内コーナー設置	3	コンベンションボランティアの派遣・各市観光協会と連携

③コンベンションボランティアの派遣

派遣大会名	延べ派遣人数
第96回全国算数・数学教育研究(鳥取)大会 平成26年度中国地区老人福祉施設研修大会 平成26年度中国・四国地区母子寡婦福祉研修大会	11

* ボランティア登録状況

地区	登録者実人数
東部	18
中部	15
西部	46
計	79

④コンベンションボランティア研修会

主催者のニーズに適応できるボランティアの育成を図るため、東部地区での開催を予定していたが、参加者少数の為、今年度は中止とした。東部中部における登録者数の確保が課題である。

(3) 調査企画事業

①コンベンション参加者アンケート調査

コンベンション参加者を対象とし、鳥取県についての意見・感想、支出経費等についてアンケート調査を実施した。

*平成26年度アンケート調査

実施コンベンション件数	22件
アンケート対象人数	11,393人
回収件数	872件
平均回収率	7.65%

②経済的波及効果の推計調査

コンベンションに対する県民の理解を深め、大会・会議等の誘致機運とホスピタリティの高揚を図るため、コンベンション開催による経済的波及効果を推計調査した。

③観光コンベンションセミナーの開催

賛助会員及び市町村観光行政担当者等を対象に、鳥取県におけるコンベンションや観光の振興による、地域活性の気運醸成に取り組んだ。

開催日	平成27年1月20日(火)
場所	米子全日空ホテル 2F飛鳥
講師	水野 正人 氏 (元 東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会CEO)
テーマ	「東京2020オリンピック・パラリンピックにむけて～我々は何をすべきか～」
参加人数	150人

(4) 広報宣伝事業

①ホームページによる情報発信

- ・平成26年度訪問数 37,824件(前年30,005件)
- ・平成26年度ページビュー数 64,640件(前年53,547件)

②機関紙の発行

コンベンション開催情報等を掲載した機関紙「Heart Field TOTTORI」を発行した。

- ・発行月 年3回(6月、11月、3月)
- ・発行部数 2,300部(1回あたり)
- ・配布先 県内コンベンション主催者、コンベンション施設、全国ビューロー、行政機関(県市町村)、文化観光関連団体、交通機関、商工会議所、コンベンションボランティア、賛助会員、マスコミ等

③広報宣伝記事等の掲載

日本海新聞「第34回全日本トライアスロン皆生大会」協賛広告 等 6件

④文化・観光施設優待割引券の作製作製

コンベンション参加者のアフターコンベンションの誘発効果をねらうため、県内主要観光施設、文化施設の優待割引券を作製し、コンベンション参加者に配布した。

- ・作成部数 30,000部
- ・掲載施設 48施設(東部16、中部9、西部23)
- ・利用者数 498件 ※施設回収報告分

⑤大会歓迎ステッカーの作製・掲出

コンベンション参加者への歓迎と地域住民へのコンベンション開催周知のため、歓迎ステッカー及びタクシーステッカーを作製し、開催期間中各商店街・賛助会員店等の店頭並びにタクシーに掲出した。

- ・作成部数 歓迎ステッカー 10件 3,900部(第96回全国算数・数学教育研究(鳥取)大会等)
- タクシーステッカー 5件 1,440部(2014年度精密工学会秋季大会学術講演会等)

⑥誘致パンフレットの作製

誘致支援制度の告知及び鳥取県のPRの為誘致活動ツールとして、各種パンフレットを作製した。

- ・「合宿開催支援チラシ」2,000部

2 米子コンベンションセンター管理運営事業(指定管理事業)

平成26年度の管理運営にあたり、開館以来初めてとなる大規模工事による主要施設の長期閉館となり、その影響を最小限となるよう効率的な施設運営及び積極的な利用促進を行った。

そのことで、施設運営における経費を抑えながら、年間利用料収入目標である9,300万円を上回る利用料収入を確保することが出来た。

【年間利用実績】

	年間利用者数	年間利用料収入
目標	30万人	9,300万円
実績	311,722人	96,126,160円
(平成25年度)	(326,274人)	(105,513,150円)

【施設の利用状況】

工事による閉館(多目的ホール、小ホール、国際会議室)に伴い、利用可能日数が少なくなったことによる減収を見込んでいたが、多目的ホールにおける展示会利用の件数及び日数とも増え、過去最高となった前年同様の利用料収入を確保できたことで、工事による減収の影響を最小限にすることが出来た。

①施設の利用実績(利用日数、稼働率)

施設名称	平成26年度実績			平成25年度実績
	利用可能日数 A (日)	利用日数 B (日)	稼働率 B/A (%)	利用可能日数/稼働率 (日)/ (%)
多目的ホール	218	156	71.6	280日/79.3
小ホール	252	193	76.6	312日/81.7
国際会議室	287	172	59.9	332日/66.0
会議室	2,720	2,205	81.1	2,824日/80.5
計	3,477	2,726	78.4	3,748日/79.2

(注)・利用可能日数＝年間日数－閉館日数－設備保守点検日数
・利用実績の推移は資料3、4のとおり

②減免利用実績(件数、金額)

	文化団体	学校行事	障がい者団体	計	平成25年度実績
件数	30	14	139	183	182
計	1,364,490円	3,064,040円	1,988,610円	6,417,140円	10,621,310円

③催事種類別件数実績（会議室を除く）

（ ）内数字は平成 25 年度通期実績

催し物類型		平成 26 年度				平成 25 年度 各類型別計
		施設内訳件数				
		多目的ホール	小ホール	国際会議室	計	
集 会	大会・式典	10(28)	17(35)	10(29)	37	92
	講演会・説明会	8(11)	63(67)	48(56)	119	134
	会議	1(0)	5(0)	4(0)	10	0
	その他	10(11)	2(7)	22(18)	34	36
展 示	展示会・見本市	18(14)	0(0)	8(12)	26	26
	その他	3 (5)	0(0)	0(0)	3	5
音 楽	吹奏楽	3(15)	7(7)	0(0)	10	22
	ポピュラー	18(20)	1(4)	0(0)	19	24
	邦楽	0(0)	1(0)	0(0)	1	0
	その他	2(2)	32(37)	0(0)	34	39
芸 能	ミュージカル	0(0)	0(0)	0(0)	0	0
	演劇	2(7)	5(7)	0(1)	7	15
	演芸	0(1)	1(1)	0(0)	1	2
	映画	0(0)	7(7)	0(0)	7	7
	古典芸能	1(0)	0(1)	5(1)	6	2
	民俗芸能	0(0)	0(0)	0(0)	0	0
	その他	7(4)	5(5)	1(3)	13	12
その他		5(7)	9(18)	1(0)	15	25
計		88(125)	155(196)	99(120)	342	441

(1) 利用者サービス

①ワンストップサービス利用実績

サービスプラン名	利 用 実 績	
看板作成サービス	11 件	97,640 円
大会運営用貸出サービス	11 件	51,800 円
ごみ回収サービス	16 件	57,340 円
ピアノ調律サービス	2 件	46,280 円
テクニカルスタッフ増員サービス	1 件	27,000 円
国際会議室レイアウト楽得パック	47 件	1,493,140 円
館内LAN配線サービス	1 件	18,140 円
多目的ホール楽得展示パック	8 件	385,650 円

その他サービスプランの利用実績

サービス内容	備 考	利用実績	
多目的ホール練習プラン	多目的ホールの格安練習プラン	1 件	10,800 円
小ホール練習プラン	小ホールの格安練習プラン	4 件	10,800 円
小ホールピアノセットプラン	小ホールの格安練習プラン(ピアノ付き)	1 件	5,400 円

② 利便施設の利用実績

利便施設名称	備 考	利用実績
ビジネスコーナー	パーティションで仕切ったビジネス用デスクを設け、パソコンとプリンターを有料(15分200円)で利用できるコーナー。	205件 41,100円 (一部延長による利用含む)
チケット・書籍販売コーナー	鳥取県内で開催されるイベントチケットの委託販売を請け負い、来館者へ販売。 また、地域の歴史や情報を取り扱う各種書籍、DVD等も販売。	・チケット/ 販売手数料 102件 / 646,890円 ・書籍 10件 / 3,421円 ・DVD・CD 2件 / 0円

③ 利用者ニーズの把握

(アンケート調査実施状況)

時 期	項 目	概 要	実 績
H26.4~27.3	アンケート調査	・利用者(主催者)にアンケートをお願いし、意見・要望を聴取し、サービスの改善や職員の接遇向上にも反映させた。また、その対応状況については、毎月ホームページで公開した。	3,348件

(顧客満足度を高めるサービス改善への取り組み)

時 期	項 目	内 容	実 績
H26.4~27.3	催事終了後の主催者への訪問	・大型催事的主催者・顧客へ催事終了後に訪問を行い、利用直後の感想や要望を直接伺うことで再利用につながるよう努めた。	42件
H27.1.28	利用者懇談会	・団体顧客を対象に利用者懇談会を開催、意見・要望を聴取。サービスに反映するとともに課題を検討した。	6団体

(利用者の声を踏まえた改善)

時 期	項 目	内 容
H26.4	会議室専用プロジェクター台の導入	以前は液晶プロジェクター貸出の際は1階事務所受付で手渡しをしていたが、専用プロジェクター台を導入することで予約があれば室内に液晶プロジェクターを台と一緒に予め設置することで利用者の利便性を改善。
H26.12	情報プラザ入口用アコーディオン・パーティション設置	オープンスペースである情報プラザ入口を閉鎖する必要がある場合、以前は複数枚のパネルを組立する必要があったが、アコーディオン・パーティションの導入により簡易に閉鎖できるようになった。

(2) 利用促進

・営業実績

地 区	訪 問 先	件 数
山陰地区営業件数	企業・各種団体	139
県外営業件数	広島・岡山地区(企業・プロモーター等)	17
	京阪神地区(企業・プロモーター等)	29
	首都圏地区(団体・企業等)	7
アフターフォロー訪問	山陰・阪神地区(企業・各種団体)	42
	計	234

・営業成果

催事獲得件数	24 件
多目的ホール	11 件
小ホール	1 件
国際会議室	8 件
その他	4 件

(3) 広報関連

- ① イベントガイド発行(毎月20日・5千部)鳥取県西部エリアを中心に配布
- ② ダラズFM「コンベンションインフォメーション」(毎週:月～金)にて178件の催し物情報を公開
- ③ 中海テレビの文字放送番組「生活チャンネル」(毎日放送)にて129件の催し物情報を放映

(4) 地域連携

米フェスタ2014(多目的ホール)の開催日程(H26.10.25～26)にて、ネギ来まつり[米子コンベンションセンター正面オープンスペース・米子市文化ホール前広場]、アニカルまつり[ガイナックスシアター]と連携。

(5) 施設管理

利用者の安全確保と危機管理の強化のための訓練・講習を実施した。長期改修に係る担当者を配置し、鳥取県・米子市と密に連携できる体制をとった。

項目	概要
避難誘導訓練 (年2回実施)	・消防署員立ち会いにより火災発生を想定した消火訓練及び避難誘導訓練を実施した。(入居団体、常駐委託業者も参加) ・地震発生時を想定した応急処置や避難誘導訓練も実施。
救命講習(年2回実施)	・AED心肺蘇生・普通救命講習Ⅰ救命技能講習を全職員が受講した。
安全・快適な施設づくり	・保守点検の徹底及び修繕計画に基づいた早期修繕・予防修繕を実施し快適な利用を提供した。 ・非常灯、誘導灯の修繕を行い、非常時での動作をより確かなものとした。 ・1階エントランスホール(エレベーターホール前)、2階小ホールギャラリー通路の壁クロス塗装を行い、美観を保つよう修繕を行った。 ・清掃委託、空調衛生管理、樹木管理等、委託管理業者との定期的な連絡会を行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。

(6) グリーンコンベンションの取り組み

- ① 主催者・利用者に対する啓発
来館者に財団の基本方針を示すとともに、3R推進を主催者に広く呼びかけを行った。
- ② 鳥取県版環境管理システム(TEASⅡ種)に基づく環境改善
TEASⅡ種の要求項目に基づく会館運営を実施

(7) 自主企画事業

- ① ビッグシップ航海デー(開催中止)
開催日：平成26年8月10日(日)
開催場所：多目的ホール・小ホール
開催内容：探検ツアー(施設見学)、よなごアートマーケット(アート交流市場)、ナイトクルージングスペシャル(コンサート)

※台風11号の影響により来場者の安全を鑑み開催中止とした。他の日程での開催を検討したが、9月以降、土・日曜日で空気が無く、今年度での開催は見合わせることにした。

②『ビッグシップ・ナイトクルージング』

多目的ホールホワイエを会場として、地域で活動続ける演奏家等を招へいし、音楽文化の活性と交流を図る事業を実施した。

時期	概要
H26.12.12	第33回 ビッグシップ・ナイトクルージング 「‘SIONからの贈り物’PART II」 【出演】コーラスユニットSION 【アートギャラリー】ボタニカルアート(植物画)展
H27.3.3	第34回 ビッグシップ・ナイトクルージング 「ピアノから生まれる色彩のかずかず」 【出演】茶山有里 【アートギャラリー】木からの贈り物～ウッドターニング～展

③見学・学習会の実施

時期	項目	団体名	人数
H26.7.8～7.10	職場体験学習	米子市立湊山中学校	2年生 2名
H26.11.11～11.14	職場体験学習	米子市立後藤ヶ丘中学校	2年生 1名

3 地域振興事業基金事業

当基金を活用した利用者団体への支援事業や自主企画事業の実施は、センターと地域及び街や人を結ぶ懸け橋であり、ファンやサポーターを増やす重要な要素として独自の特色ある事業を展開した。

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

①利用団体支援事業

大規模催事開催の主催者へ助成金を交付した。

また、県内企業・団体が経済振興目的で多目的ホールを展示会で利用した場合に助成する「地域経済振興助成金」によって利用促進を図るとともに経済振興にも注力した。

内容	件数	助成金額
長期利用者	7件	300,000円
地域経済振興	12件	1,054,000円
合計	19件	1,354,000円

(2) 地域の文化活性化に資する事業

①演劇ワークショップ

鳥取県西部の高校演劇部を対象に舞台・照明・音響技術の基本から実践までを職員が教授し、将来の文化活動者の育成を図った。

時期	事業概要	人数
H26.5.3	『平成26年度演劇ワークショップ』 県内西部地区の高等学校演劇部員を対象に、舞台・照明及び音響に関して講習会を開催。	81人

②アート交流ひろば

鳥取県西部に活動拠点を置く展示を主体とした文化団体を対象に作品発表の場を提供するとともに地域住民の交流を創出する展示会を実施した。

《情報プラザミニ展示会》

時 期	概 要	参加人数
H26.5.13 ～5.18	「第41回米子墨彩会水彩画展」 開催団体:米子墨彩会	453 人
H26.5.30 ～6. 1	「三余会(米子)美しいかな書展 テーマ『響く白』」 開催団体:三余会米子教室	476 人
H26.6. 3 ～6. 8	「鶴山陰俳句展」 開催団体:鶴山陰俳句会	296 人

《小ホール前通路展示スペース》

	時 期	概 要
第 1 期	H26.6.6 ～9.26	タイトル : Challenged Heart展 開催団体: NPO 法人おおぞら
第 2 期	H27.3.1 ～3.31	タイトル : もみの木アート作品展 開催団体: 社会福祉法人もみの木福祉会

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成27年5月
公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

平成26年度 コンベンション開催助成金交付一覧（全県誘致事業）

開催日	大会名称	種別	人数	開催地	開催施設	助成金 (千円)
6月13日～6月14日	第122回日本医学放射線学会中国・四国地方会	学術	214	米子市	米子全日空ホテル	300
7月11日～7月12日	第50回日本呼吸器学会中国四国地方会・第53回日本肺癌学会中国四国支部会	学術	382	米子市	米子コンベンションセンター	200
7月19日～7月19日	第16回日本口腔顎顔面外傷学会総会	学術	178	米子市	米子コンベンションセンター	200
7月19日～7月22日	加速器・物理合同ILC夏の合宿2014	学術	102	倉吉市	グリーンスコーレせきがね	400
7月28日～8月2日	第96回全国算数・数学教育研究(鳥取)大会	学術	2,192	米子市	米子コンベンションセンター	3,000
9月16日～9月18日	2014年度精密工学会秋季大会学術講演会	学術	880	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス	2,000
10月3日～10月4日	日本機械学会第25回バイオフロンティア講演会	学術	124	鳥取市	とりぎん文化会館	400
10月22日～10月22日	第30回氷温研究全国大会	学術	131	米子市	米子コンベンションセンター	200
11月1日～11月3日	第50回土木計画研究発表会秋大会	学術	680	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス	994
11月15日～11月16日	第25回日本嗜癖行動学会	学術	208	鳥取市	とりぎん文化会館	400
11月25日～11月27日	第36回インターネット技術第163委員会研究会	学術	65	倉吉市	グリーンスコーレせきがね	200
11月26日～11月28日	第61回材料と環境討論会	学術	319	米子市	米子コンベンションセンター	1,000
3月7日～3月8日	平成26年度日本建築学会中国支部研究発表会	学術	273	米子市	国立米子工業高等専門学校他	100
			8,169	【学術】助成金小計 13件		9,394
7月10日～7月11日	平成26年度日本精神科医学会学術教育研修会看護部門	一般	289	鳥取市	ホテルニューオータニ鳥取	200
9月4日～9月5日	平成26年度中国地区老人福祉施設研修大会	一般	881	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール	500
9月6日～9月7日	第10回全国高齢者ケア研究会	一般	720	米子市	米子コンベンションセンター	200
3月7日～3月8日	第46回全国青年司法書士協議会全国大会・第48回定時総会	一般	308	鳥取市	とりぎん文化会館、ホテルニューオータニ	200
			18,442	【一般】助成金小計 4件		1,100
5月18日～5月18日	第15回オール山陰ダンス競技大会	スポーツ	1,339	米子市	米子コンベンションセンター	100
5月23日～5月25日	第63回西日本学生体操選手権大会	スポーツ	464	米子市	米子産業体育館	250
8月16日～8月17日	第6回FML杯西日本ミニバスケットボール大会	スポーツ	414	鳥取市	コカ・コーラウェストスポーツパーク県民体育館	200
9月21日～9月22日	第21回日本レフティゴルフ協会全日本大会兼山陰支部設立7周年記念大会	スポーツ	152	伯耆町	大山ゴルフクラブ、大山平原ゴルフクラブ	100
11月8日～11月9日	第14回西日本ペタンク選手権大会	スポーツ	243	鳥取市	鳥取環境大学	150
			14,881	【スポーツ】助成金小計 5件		800
4月11日～4月12日	2014年度株式会社農協観光中四国統括事業管内支店長会議・中国地区全体社員会議	企業	113	米子市	皆生グランドホテル天水	100
5月11日～6月15日	小田原青色申告会第52回会員研修旅行	企業	1,007	米子市	皆生グランドホテル天水	1,000
6月4日～6月4日	2014年オンキョー代理店会議	企業	49	倉吉市	倉吉未来中心	100
6月30日～8月1日	2014年度アシックスフットウェアFTC山陰研修	企業	16	境港市	ポートインさかいみなと、みずほ旅館	500
8月20日～9月30日	日本赤十字社滋賀県支部奉仕団研修旅行	企業	2,417	湯梨浜町	望湖楼	2,000

開催日	大会名称	種別	人数	開催地	開催施設	助成金 (千円)
9月1日 ~ 11月1日	第28回さいしん旅の生きがい大学	企業	2,285	米子市	皆生つるや	2,000
10月14日 ~ 10月15日	FY14日産自動車中国ブロックサービス技術大会	企業	540	米子市	米子コンベンションセンター	100
10月31日 ~ 11月1日	福山市職員労働組合連合会2014組織集会	企業	222	米子市	皆生グランドホテル天水	200
			9,019	【企業】助成金小計 8件		6,000
大学サークル等合宿			11,217	【合宿】助成金小計 118件		12,800

助成金総合計 148件	30,094
-------------	--------

平成26年度 利用者支援助成金交付実績
(米子コンベンションセンター地域振興事業基金事業)

助成種別	交付先分類		件数	助成金(円)
長期利用者助成	県内	団体	2	105,000
長期利用者助成	県内	企業	2	75,000
長期利用者助成	県外	企業	2	75,000
長期利用者助成	県外	大学	1	45,000
長期利用者助成 計			7	300,000
地域経済振興助成	県内	企業	10	872,000
地域経済振興助成	県内	団体	2	182,000
地域経済振興助成 計			12	1,054,000
合 計			19	1,354,000